



山田中だより



平成31年度・令和元年度春季号(保護者・地域版)



平成31年度・令和元年度もよろしくお祈いします

保護者や地域の皆様には、日頃より本校の教育にご支援ご協力を賜り、まことにありがとうございます。本年度より高松市立庵治中学校から転任して参りました校長の小西一郎と申します。真新しい校舎、自然豊かな校区を有する歴史と伝統ある山田中学校に赴任できたことを大変光栄に感じています。どうぞよろしくお祈いします。

さて、新元号「令和」が発表された4月1日、山田中学校の新しい年度がスタートしました。

昨年度3月に195名の卒業生を送り出し、4月には新たに181名の新入生を迎えました。また、人事異動により、常勤の教職員については12名が転退出し、12名が転入しました。特別支援学級を含めた21学級572名の生徒を、非常勤職員も含めた55名の職員で「チーム山中」の合い言葉のもと、新体制で指導・支援してまいります。

ところで、新元号「令和」は、日本最古の歌集「万葉集」に収められた歌人大伴旅人の歌の一節「初春の令月にして 気淑く風和らぎ」をよりどころとしています。この歌は「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという意味が込められている」とのことです。海外へは「Beautiful

Harmony」(美しい調和)と紹介されました。山田中学校の本年度が、生徒と教職員は勿論、保護者や地域の皆様とも心を寄せ合い、知恵と力を合わせて新たな山田中学校の学校文化を創造する1年となり、そのことを通じて生徒がさらに成長する1年となるよう取り組んでまいりたいと思います。ご理解・ご協力の程、よろしくお祈いします。

(文責：校長 小西 一郎)

▽平成31年度・令和元年度教職員数・生徒数

教職員数	学級数・生徒数(5月1日現在)		
	学年	学級数	生徒数
55	1年	6	176
	2年	5	186
	3年	5	196
	特別支援学級	5	14
	計	21	572

※教職員数には、スクールカウンセラー2名、スクールソーシャルワーカー1名、スクールサポートスタッフ1名、図書館指導員1名、特別支援教育支援員1名、特別支援教育サポーター1名、ALT1名、スクールサポートチーム2名等の非常勤職員が含まれています。

今年1年が、山田中学校生徒一人一人にとって、充実した、実り多い年となり、自分の成長を実感できる1年となることを願って、始業式や入学式では、次のような話をしました。

めざせ！勇気あるチャレンジャー・勇気づけるサポーター!!

山田中学校で学ぶ皆さんには、次のような人であってほしいと願っています。

一つは、**目標に向かって、粘り強くチャレンジする人**であってほしいということです。ここでの目標とは、今年1年の目標もあれば、その目標に迫るための日々の目標、また、1時間の授業の目標、あるいは学級や生徒会の目標など、すべてを含みます。めざすべき先を明確に持ち、それに向かって粘り強く努力する、チャレンジする人になってほしいと思います。そうすることで、1年後には新たな自分、新たな学級・学年集団、新たな山田中学校に出会うことになると思います。ただ皆さんも感じているように、これは簡単なことではありません。なぜなら、目標とは実現がむずかしいものであろうし、チャレンジするからには失敗がつきものです。その失敗に大きな価値があるのですが、人は失敗を恐れて成功のチャンスを逃してしまいがちです。成功者には失敗が必要なのです。そして、その失敗を恐れない勇気が必要です。山田中生徒には**勇気あるチャレンジャー**であってほしいと思います。

次に、**チャレンジする人のよき理解者、応援する人、支える人**でもあってほしいと思います。先ほど言ったように、困難なこと、失敗することに人は臆病です。尻込みしてしまいがちです。そんな後向きになった人を前向きに変えてあげられる**勇気づけるサポーター**にもなってほしいと思います。決して人の失敗を笑わない、けなさない、むしろ、その失敗に寄り添い、ともにその失敗を活かす。そんな人にもなってほしいと思います。ここでいうサポーターがとれる行動とは、「がんばれ！がんばれ！」と声をあげて応援するだけでなく、一緒に失敗を克服するための方法を考えることもそうだと思います。また、よきライバルとしてお互いを高め合うことも当てはまるのではないのでしょうか。

2年生には山田中の中堅（かなめ）として、特に勇気あるチャレンジャー、勇気づけるサポーターを意識し、大いに活躍してくれることを願っています。3年生には最高学年として、しっかりと2年生に模範を示し、伝統を引き継ぐとともに、最終学年として、それぞれの進路をしっかりと実現できるよう、学級・学年の絆を大切に頑張ってもらいたいと思います。

そのためにも、あいさつの励行「あいさつの山中」を実践してほしいと思います。新しく入学してくる新入生が気持ちよく山田中学校での生活をスタートできるように、「いっしょにがんばろう！」という気持ちを込めて、「おはよう」と率先してあいさつをしてほしいと思います。そうすることが期待を抱きつつも、不安も少なからずもった新入生をサポートすることになると思います。

1年生には、早く学校に慣れ、「あいさつ・歌声・ボランティア」の合い言葉のもと、山田中学校の特色である、あいさつが自然にできる学校、歌声の響く学校、そしてボランティア活動が盛んな学校の一員として、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。

どの学年も、まずは一学期、率先してあいさつをし、目標に向かって根気強く努力する姿を見せてほしいと思います。

そんな生徒の皆さんを先生方は全力でバックアップします。新元号令和の英語訳「**Beautiful Harmony**」のごとく、美しい調和をめざしてともに頑張りましょう。



入学式後の合唱部および有志による歓迎合唱

今年度の山田中学校の教育目標は「人間尊重の理念に徹し、主体的に徳・知・体の調和と伸長を図り、豊かな人間形成を自らめざす生徒を育成する」です。この目標のもと、本年度は「**人間尊重の精神**」と「**自主・自律の精神**」をもちあわせた**生徒の育成**に力点を置き、教育活動を実践していきたいと思いません。そのような生徒の育成に向けて、前述の話が生徒にとって、一つの道しるべとなってくれることを願っています。

(文責：校長 小西 一郎)

※ 学校行事等、生徒の活動の様子はホームページの「校長室から」をご覧ください。